



R.I. DISTRICT 2500 THE ROTARY CLUB OF KITAMI WEST 北見西ロータリークラブ会報

2025～2026年度クラブテーマ

《縁(えにし)を大切に、和(輪)をもって
ロータリーライフを楽しみましょう！》

よいことの
ために
手を取りあおう

■創 立 日 昭和46年 4月29日(1971/4/29)
■承 認 日 昭和46年 5月27日(1971/5/27)
■例 会 場 所 ホテル黒部(7条西1丁目)
TEL 23-2251
■毎週木曜日 12時30分～13時30分
■事 務 局 TEL 25-2824

■会 長 松井 順仁 ■会長エレクト 山本 英敏
■副会長 村田 望 ■幹 事 近江 孝介

第2500地区ガバナーテーマ

「Rotaryのことを熱く語ろう！～Rotarian Benefitを紡ぎ、そして育むために～」

本日のプログラム

第2546回例会
2025年10月30日(木)
H ホテル黒部

次年度役員選出について
卓話②

会長・幹事
プログラム委員会

第2545回 例会記録

2025/10/23

会長挨拶

松井会長



皆さんこんにちは、昨日、日本の総理大臣も決まりやっと政治も動き出すようです。

初の女性総理が誕生ということですが、私といったしましては、期待もありますが、中々難しいところもあろうかと思えます。少しでも経済が発展するように尽力して欲しいものです。国際ロータリークラブも女性会員を増やすよう、推奨しておりますしこれからは様々な場面に活躍する女性が一層増えてくるのだらうと思えます。

いよいよ、明日より2025～2026年度国際ロータリー第2500地区の地区大会が釧路の地にて開催されます。天候も変わりやすいですし、野生動物も頻繁に道路へ出てくる時期でもあります。地区大会参加の皆様におかれましては、移動の際、車の運転には十分気をつけて頂きたいと思えます。

さて、本日のプログラムは「地域社会の経済発展月間に因んで」ということで、北見市立中央図書館の大林館長にお越し頂き8月に北見市と漫才協会と協定を結ばれた経緯などについて講話をして頂けるということです。早速、今月の秋祭りにはU工事の他数組の芸人の方々もいらしていたようです。大林館長、本日は大変お忙しい中お越し頂きまして、誠にありがとうございます。どうぞよろしく願いいたします。

地域発展委員会 伊東委員長よりお願いいたします。

それでは、本日もおいしい食事と例会を楽しみましょう。

天気 ☁ (例会時) 最高気温 9℃



昼 食
銀鮭のムニエル こがし醤油風味
馬鈴薯のカレーソース
サラダ スープ ライス
デザート コーヒー

■ニコニコボックス 黒部親睦活動委員

■ 例会員

遅くなりましたが、結婚記念お祝い有り難うございました。

■ 鈴木会員

良い事がありました。

■ 服部会員

3泊4日で広島に行ってきた。楽しかったですが暑かったです。ニコニコ。

■ 斉藤会員

母校のホームカミングデーで明日から東京へ。大学を卒業して今年でちょうど50年です。いろいろ楽しんできま～す。

2025～2026年度 北見西ロータリークラブ ポリオ根絶キャンペーン！

秋祭リオホーツクマルシェ 10/4・5日



インターアクトクラブの皆さん



西ロータリークラブの皆さん



会長お疲れのようですね



米山奨学生のハナちゃんとおじさん2人！



コックコートがよく似合っていますね！



小泉カウンセラーとハナちゃん！

おかげさまで、玉ねぎつくねは2日間ともに完売することができました。募金とつくねの収益金を合わせまして
81,990 円をポリオ根絶への寄付金とさせていただきます
皆様のご協力、誠にありがとうございました。

- 1) 本日、レターボックスに「11月例会・出欠確認のご案内」という文書を配布させていただきました。11月は休会もなく、毎週、合計4回の例会がありますので、ご回答の上、事務局までお願いいたします。
- 2) 今月、25日に行われる地区大会の件です。土曜日の本会議の会場は「釧路市観光国際交流センター」です。本会議が始まる前、午前9時30分に会場正面玄関に集合してください。全員で集合写真を撮りたいと思います。

今回の宿泊先は「東横イン釧路十字街」を予約しております。ホテルに確認したところ、チェックインは午後3時からですが、チェックインの前でもフロントで手続きすれば駐車可能とのことですので、ホテルに車を止めて、会場まで歩いて来られるのが良いと思います。ホテルと会場との距離は徒歩で5分くらいです。

また、大懇親会の終了後、午後7時30分くらいから西クラブナイトを開催させていただきたいと思っておりますので、そちらの方も参加よろしくをお願いいたします。

委員会報告

人間尊重委員会 伊東委員長 街頭募金の報告

報告が遅くなりましたが、10月3日の金曜日、イオン北見で赤い羽根の街頭募金に村田副会長、近江幹事、溝口委員と私で行って参りましたことをご報告いたします。最初のうちはなかなか募金してもらえませんでした。最終的には多くの市民の方に募金をしていただきました。ご参加・ご協力下さいました皆様、大変お疲れ様でした。



プログラム

地域社会の経済発展月間に因んで

ゲスト卓話「笑う門には福来る?!～北見市・（一社）漫才協会の連携について～」

北見市教育委員会 北見市立中央図書館 館長 大林 清司 氏 地域発展委員会

地域発展委員会 伊東委員長



伊東地域発展委員長より挨拶の後、北見市教育委員会 北見市立中央図書館 館長 大林清司氏より「笑う門には福来る?!～北見市・（一社）漫才協会の連携について～」と題して卓話をしていただきました。

皆様こんにちは。

本日は地域社会の経済発展月間に因みまして、ご存じの方もおられるかと思いますが、本年4月から北見市と漫才協会が協定を結んだプロジェクトが始まっております。こちらにつきましの卓話を、講師をお招きして進めたいと思います。

大変お忙しいところ、突然の依頼にも快く卓話を受けてくださいました、本件について担当されておられる大林清司様にお越しいただきました。

それでは早速、私から大林様のプロフィールをご紹介します。

大林様は1970年訓子府町に生まれ、北斗高校ラグビー部で2年生・3年生で花園にご出場をされております。平成7年に留辺蘂教育委員会に採用をされ、平成18年に北見市と合併。平成23年3月までは留辺蘂の図書館にてご勤務され、同年4月から昨年の3月まで留辺蘂生涯学習課にて係長・課長。そして今年の4月から北見市の中央図書館 館長となられ現在に至ります。

実は大林様は、2019年日本で開催されたラグビーワールドカップの解説として、この場で大変わか

りやすい卓話を行って頂いており、本日は当クラブ2度目のご登壇となります。

先ほども申し上げましたが現在は北見市と漫才協会の協定に関するプロジェクトのご担当をなされております。先週の金曜日NHKの番組で『北海道・北見市の財政を取り上げた番組』の中でもご活躍の様子が放映されていました。私もこの番組をチェックしましたが当クラブではネーミングライツのところに内藤会員と岡村会員の姿も映っておられました。また私が、このような卓話を大林様へ依頼したこともあり、先日の北見秋祭りにて行われた漫才大行進もチケットを購入して見て参りましたが、さすが本場の芸人さんは、とても面白かったです。

さて、笑いの力で地方創生とはどのような取り組みなのか、さっそく大林様に教えていただきたいと思います。それでは大林様宜しくお願い致します。



QRコード：YouTubeタイトル

【北見市×一般社団法人漫才協会 協定締結記念】

北見市長×ナイツ 緊急対談

「北見市の輝く地方創生！

財政健全化は成るか？成らないか？」



笑う門には福来る？！

～北見市・（一財）漫才協会の連携について～

大林 清司
令和7年10月23日

北見市と漫才協会の連携協定について

背景

期待する効果

協定式・秋祭

思い描く未来

【人口減少社会と財政難】
・北見市も人口減少が顕著になってきた。特に少子高齢化が顕著となっており、今後の医療費負担増などの状況が予測される。

【連携による効果】
・関係感ある現状を打破⇒新たな取組でマチの活性化を図る
・市民の心の涵養促進⇒一流の芸に触れることで心が豊かに
・北見市を元気に⇒笑いは元気の源。官民一体となって市民を笑顔に！

【まじめすぎる市長】
・漫才協会⇒机はコートを想起させる。できれば机なしで...
・辛いときだからこそ「笑い」⇒貧乏を重々振り払って

【北見市が悪い描く未来】
・エンターテインメントを核としたまちづくり⇒市民生活の中にエンターテインメントを定着し、笑いと一緒に暮らす身近にある日常
例えば、「北海道笑いのメッカ・北見」など
・首都圏との交流⇒演者のみならず、首都圏とのさまざまな交流

1 北見市の現状

1-1 北見市の人口及び各世代人口の推移について

北見市総人口及び各世代人口推移グラフ

世代	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050
総人口	118,140	128,220	131,554	128,875	131,515	132,081	129,344	125,397	121,226	115,460	111,484
0～14歳	29,648	30,458	29,121	24,521	21,431	19,214	17,248	15,283	13,570	12,017	11,833
15～64歳	80,813	88,104	90,414	89,396	91,100	89,207	84,113	79,202	71,087	64,340	59,472
65歳～	7,679	9,657	12,019	19,954	23,440	27,963	31,872	36,993	40,389	46,227	49,393

●北見市の総人口及び0～14歳、15～64歳、65歳以上の各人口と今後の推移を見た場合、令和32年には15～65歳と65歳以上の人口割合がほぼ同数となることとなる状況が見て取れる。

1 北見市の現状

1-2 北見市と日本の各世代人口の推移について

北見市と日本の各世代割合推移

世代	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050
0～14歳	25.0%	23.5%	22.0%	20.5%	19.0%	17.5%	16.0%	14.5%	13.0%	11.5%	10.0%
15～64歳	68.0%	69.5%	70.0%	69.5%	69.0%	68.5%	67.5%	66.5%	65.5%	64.5%	63.5%
65歳以上	7.0%	7.0%	8.0%	9.5%	11.5%	14.0%	16.5%	19.0%	21.5%	24.0%	26.5%

●北見市と日本の各世代（0～14歳、15～64歳、65歳以上）における推移を見た場合、令和32年には15歳～64歳の世代は北見市が5%ほど少なく、65歳以上は5%以上多い状態が予想されており、さらに高齢化が顕著になる。

1 北見市の現状

1-3 北見市の医療費・平均被保険者数

北見市の75歳以上の医療費・平均被保険者数

年度	医療費 (億円)	平均被保険者数 (人)
平成20年度	10,000,000,000	15,000
平成23年度	12,000,000,000	16,000
平成28年度	14,000,000,000	17,000
令和2年度	16,000,000,000	18,000
令和5年度	18,000,000,000	19,000

●北見市の75歳以上の医療費はこの20年間増加を続け、18億円を突破している。また、被保険者の数も増加しており、20年間で約1.5倍になっており、今後これらの増加は避けられない状況が予想される。全国の状況も右肩あがりとなっており、日本の共通課題である。

2 チャレンジ エンターテインメント！

2-1 「笑い」は元気の源～笑いの効能～

【笑いのことわざ・言い伝え】

【笑いの効能】

- 笑う門には福来る
- Laughter is the best medicine (笑いは最高の薬だ)
- a merry heart doeth good like a medicine (聖書) (陽気な心は薬のようによく効く)
- 笑いの効能
- ストレスの軽減
- リラックス効果がある
- 免疫が上がると言われている
- 身体的・精神的効果が認められる
- 笑顔は他人の心も明るくする
- 笑い・笑顔は元気の源

★今も昔も笑い・笑顔は大切なものと認識されている！
★エンタメの力は、多くの人を笑顔にできる！
★笑顔と笑いは、マチを元気にできる＝エンタメはマチを元気にできる！
★新たな可能性を切り拓くチャレンジを北見市とともに！

2 チャレンジ エンターテインメント！

2-2 笑顔あふれるまちづくりを目指して

「笑い」は「活力」！何よりも笑いのある街は住んでいて楽しい！！
オホーツクの地方都市と結びつくことで、地域としてエンターテインメント業界を盛り上げたい！

【エンターテインメント側のメリット】

- 寄席の会場を無償提供
※ 津軽野町公民館など
- 若手芸人の登竜門としてバックアップ
- 地域貢献によるイメージアップ

【北見市のメリット】

- 本物の芸を見ることが出来る
- マチが元気になる
- 地元スポーツチームとの連携も視野
※ さまざまな事業展開が模索できる

融合

★北見市民と芸人の交流による新たな文化形態の創出

★今までにない大きな挑戦を日本初として実施できる！（日本初の実績）

※お互いがWin-Winになる関係を目指してできることからチャレンジ！

3 ワクワクできるマチはきっと幸せなマチだ！

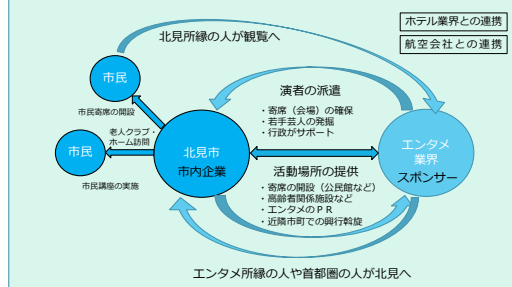
夢が詰まった包括連携でさまざまなチャレンジができる！

【エンターテインメントと北見市が未来を変える！】

- 「北見寄席」を各地で2カ月に1回、年6回開催
- 「北見寄席」に地元芸人の出演～笑いを旨とする芸人が北見へ～お笑い登竜門！
- 芸人による「お笑い講座」の実施。「お笑い理論～お笑い科学だ！～」など
- 北見寄席・講座のYouTube配信
- 北見寄席の会場に保育園・幼稚園・学校、老人ホームなど訪問。つながる力増強！
- 暮らしの中にお笑いを！市役所で、図書館で、商店街で…街なかゲリラライブ開催
- 北見市ネタコンボで全国に北見の話題やその取り組みを発信
- 高齢者対象の「笑い活講座」の開催。講師は、若い世代でうちわなども作ります
- 離れているからこそ「絆」醸成（市民とエンタメ業者との交流）
- 北見から東京へライブツアーの実施

※こちらはあくまでもてきたらいいなあ～の一例です

4 まちづくりと交流イメージ



5 協定式・秋祭こぼれ話

【連携協定における基本的なスタンス】

- 一流の芸を間近で見られる環境を整える⇒芸能に触れる、ライブに触れることが重要
 - 漫才協会の大事にしているものを北見でも大事に！⇒お互いのリスペクト
 - お互いに協力して、全国に発信し、お互いがWin-Winになれる関係性の構築
- 【協定式】
- ちゃぶ台での調印式 ⇒漫才協会のこだわりから考えた市役所職員考案の所業だった！
 - 市長が漫才の要領 ⇒カンニングペーパーを素敵にいじられる
 - ⇒市長の笑顔が固いとか笑わないとか言われていますが・・・あの現場で感動 健全化に貢献
- 【北見秋祭】
- U字工事、宮田陽一、昇、やすとぼ、横澤さん出演⇒TVで見られないだけで、胸はバツグン！
 - チケットは1週間前に完売
 - 朝食は焼肉＆ホタテ焼き
 - 今日もカンペ持ってますからいじり倒してください（依頼済）⇒市長がカンペ見ない・・・
 - ⇒市民の声 北見ネタもあって楽しめた。今まで漫才を生で見る機会がなかったので、楽しかった。漫才に臨む演者などもやってほしいと

まとめ（一般社団法人）漫才協会との連携について

「笑いで北見を元気に」

「日本初の試みで北見を元気に！」

縮小社会を迎え撃つ！
北見市と漫才協会のチャレンジ！

- 笑いは元気の源
- 市民の笑顔がマチの元気
- 新たな地方創生の形

事業展開

- ① 北見寄席の開催 北見市で、浅草・東洋館と同様の寄席を開催（3～4日、4組程度の出演）
- ② 地域貢献活動 保育園・児童センター・老人クラブなどの訪問⇒若手男女問わず元気の源
- ③ エンタメ北見 寄席がない時にも定期的なエンタメイベントの開催などで、定着を図る
- ④ 絆の醸成 継続した事業により、市民と協会関係者の絆を醸成し、相互の交流を図る

◎エンターテインメントを核とした北見市のまちづくりを推進し、新たな手法による地方創生を目指し、継続した事業展開を行い、北見市、漫才協会、企業の官民一体で市民の笑顔を！

「文化は気づかれずとも、
皆さんの生活の中にある！」

ご清聴ありがとうございました。

笑いの力による地方創生推進プロジェクト事務局
北見市立中央図書館 大林 清司

■ 例会予告 11月6日 R財団月間に因んで

11月13日 卓話③

R財団委員会

プログラム委員会

出席報告

出席委員会

	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者の数 (D)	事前メ クアップ (E)	事後メ クアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	10月23日	66 (休会者 3名)	13	53	11	0		82.8%

※但し、休会者3名を含む総数は69名です。